

## 大阪市立高校の府移管中間報告を公表

府教委は、4日、「大阪市立の高等学校等の大阪府への移管に向けた検討状況の中間報告」を公表し、「移管の対象と時期」「移管に関しての対応方針」「再編整備の方向性」「今後のスケジュール」を示しました。

昨年9月に府教委より「移管方針」の公表があり、今回の中間報告は、前回の「移管方針」に沿ったものです。

※「19/9/4府高教ニュース速報No.1」=QRコード参照

### 〔主な方針〕

#### 1. 移管の対象と時期

令和4(2022)年4月移管／市立高校の再編整備の方向性は引き続き協議／デザイン研究所は移管対象外

#### 2. 移管に関しての対応方針

※南・西・扇町総合を統合し、扇町総合校地に新校開校(2022.4)が決定済み

土地・建物…府に無償譲渡(統廃合される南高校・西高校は対象外※)。

学校運営…大阪府立学校条例に基づいて運営。

教育課程…基本的に現状での移管、府立高校にない独自の教育内容は、引き続き個別に協議。

教員配置…大阪府の配置基準に基づき、教職員を配置。

服務・研修・健康管理・給与・旅費…大阪府の基準を適用。

その他移管に向けた調整…府市協力して必要な課題解決を行う。



府高教ニュース速報No.1

#### 3. 再編整備の方向性

普通科系	桜宮、東、大阪市立、汎愛、南、西、扇町総合	基本的に現状のまま移管。東高校、大阪市立高校の英語科、理数科は移管後に府立専門学科との整合性を検討。汎愛高校の武道科は引き続き協議。
商業系	大阪ビジネスフロンティア、淀商業、鶴見商業、住吉商業	基本的に現4校を移管、今後の志願状況をふまえ、その在り方について、引き続き協議。
工業系	都島工業、泉尾工業、東淀工業、生野工業、工芸	工業教育の魅力化、新たな工業系高校の在り方について「大阪市高等学校教育審議会」へ諮問し、その答申を踏まえて、令和2年度中に再編整備の方向性を決定。
中高一貫	咲くやこの花、水都国際	現状のまま移管。中学校の通学区域(現在は大阪市内)は、引き続き検討。
昼夜間単位制	中央	現状のまま移管。
夜間定時制	都島第二工業、第二工芸	令和4年度入学生からそれぞれ「都島工業高等学校定時制課程」「工芸高等学校定時制課程」とする。

#### 4. 今後のスケジュール

令和2年度 8月移管計画案公表、9月府市議会に条例案上程、移管計画成案化

\*府高教は、「都構想」ごり押しのための再住民投票反対のたたかい、「定員」を理由にした高校つぶし反対のたたかいと結びながら、道理のない「市立高校の府立移管」に反対し、とりくみに全力をあげます。

#### 高校つぶし反対・府立学校条例見直しの署名集約を！



昨年より職場・地域で取り組んでいる署名は、2月25日開会の大阪府議会で提出行動を行います。  
2月22日(土)府高教・中央委員会までにお寄せください。